

## 青年海外協力隊 川瀬葉子さんが スリランカでの活動を報告

国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊員として、2年間スリランカで活動した川瀬葉子さんが帰国し、8月18日に市役所米原庁舎で平尾市長に活動を報告しました。

幼い頃から海外に興味があり、いつか海外で仕事がしたいと思っていたという川瀬さん。平成26年7月から2年間、スリランカ最北端の都市ジャフナに赴任しました。

現地では、パルメラヤシを使用した黒糖やジャムなどの食品、帽子などの手工芸品の品質改善や販売促進を行ってきました。

着任し間もなく、大統領選挙や政権交代など政治が不安定になり、自分のやりたい事にも影響し大変だったそうです。また、内戦の影響で教育の整備が遅れているスリランカでは、サンプルを示して全く一緒のものを作るよう指示しても同じものが仕上がってこず、苦労したとか。

この活動を通して、政治と教育の重要性を改めて感じたと言います。安定した職場で仕事ができる大切さ、教育の基礎が有るか無いかによって、仕事の出来が大きく変化すると感じたそうです。

「協力隊に参加したことで、日本では考えられない体験をし、その面白さに触れることができました。今後も国際協力関係の仕事に関わっていききたい」と語る川瀬さんの姿は輝いていました。



JICA ボランティア募集

青年海外協力隊  
シニア海外ボランティア

# 募集中!

技術や経験を活かし、開発途上国の人と共に生活し、相互理解を図りながら行う海外でのボランティアです。

**応募資格** 青年海外協力隊 20歳～39歳で日本国籍を有する人  
シニア海外ボランティア 40歳～69歳で日本国籍を有する人

全国各地で「体験談&説明会」を開催中!

詳しくはURL <http://www.jica.go.jp/volunteer/seminar/index.html> をご覧ください。

問 公益社団法人 青年海外協力協会（JICA）近畿支部 ☎06-6375-2224



## 長浜地方卸売市場と災害時の生鮮食料品等の確保・供給に関する協定を締結

この協定は、地震や風水害などによる大規模災害時に、長期備蓄が難しい生鮮食料品などを円滑に供給するため、長浜地方卸売市場株式会社に生鮮食料品等の確保と安定供給に協力いただくものです。この協定の締結により、災害時においても日常生活の早期再建が行え、市民生活をより安全・安心なものにできると期待しています。

協定の締結を受け、平尾市長は「災害時の食料は、復興復旧への活力になる。心強い支援をいただいた」と感謝の言葉を述べました。



▲9月23日、米原庁舎で行われた協定締結式

問 市 防災危機管理課（近江庁舎） ☎52-6630 FAX 52-6930